**大村ロータリークラブ週報**

2021～2022年度　　No.33

令和 4年 6月 28日　発行

（通算例会　3015回）

会長　竹房　政美　幹事　田原　範隆



回）

事務所：大村市東三城町１２－１（和光マンションＤ）<TEL:0957-42-6192/FAX>：0957-42-6193

例会場：長崎インターナショナルホテル　毎週火曜日　12：30～（但し　第4火曜日　於：梅ヶ枝荘・いけす割烹寿楽）

2021年～22年度　国際ロータリーのテーマ

**『奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために』**

RI会長　シェカール・メータ

2021年～22年度　大村ロータリークラブのテーマ

**『奉仕の意義を探求し、風通しの良いクラブ作りを目指そう！』**

**会長の時間　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　6月21日**

　みなさん、こんにちは。私の会長の時間も残すところあと２回となりました。来週は今年度最後の会長の時間となりますので、１年間の会長の時間を振り返って、自分なりに総括したいと考えております。

そして、今日は**渡海君**による**「ロータリー情報」**の時間が設けられております。当初の計画では、年間６回設けておりましたが、コロナによる例会休会の影響や予定したプログラムによる時間の制約等もありまして、本日が最初で最後の**「ロータリー情報」**となりました。ロータリー情報委員会メンバーの**帯屋君**、**中瀬君**には活躍の場を提供できず、大変申し訳なく思っております。その一方で、**「ロータリー情報」**というと、その内容もある程度限定されたものとなるわけで、クラブに入会した頃の私は、ずいぶん難しい話をされているなと、感じたものでした。

ここで、第2750地区のＰＧが**「ロータリー情報」**について新会員研修セミナー向けに書かれた記事がありましたのでご紹介します。**「ロータリーと構えると何となく堅苦しい。『ロータリー情報』はロータリーについての自分なりの『関心ごと』と考えてはいかがでしょうか？入会されたばかりの会員と５年目、10年目、20年目の方、早くからロータリーを研究されている方ではロータリーについての情報量（関心ごと）が違います。当地区には、いろいろな委員会や部会が多くの情報を提供しておりますが、これらの情報を１人のロータリアンがすべて把握することは困難です。関心を持ったロータリーの情報を取り入れるしかありません。ただロータリアンとして共通の関心（情報）を持たなければならない理念や基本があります。」**と述べられています。要は、入会歴に応じて、自分が興味を持ったこと、疑問に思ったことなどを、１つずつでも良いから知識として吸収していけば良いのではないか、ということを言われているのだと私は理解しています。

実は、私の会長の時間でこれまで話しました内容も、全く同じでありまして、例えば、**「何故、例会の最初と最後に点鐘を打つのか？」**ですとか、**「４つのテストは何故作られたのか、その時代背景は？」**といったことが、入会して10年目を迎える私には、全く理解できていなかったし、知らなかったので、年度当初より自分なりに関心を持ったロータリーでの決まり事や疑問点について、自分なりに調べてみた結果を、会長の時間で皆様に報告した、という次第であります。

さて今日は、いつかは取り上げようと思っていたロータリーの**「寛容の精神」**について少し触れて終わりたいと思います。ＩＭや地区研修に出席しますと、司会の方が、「今日の会合のために、一生懸命準備してきました。万が一不手際がありましたら、**『ロータリーの寛容の精神』**に免じてご容赦ください」みたいな事を言われることが多々あります。私は**「寛容の精神」**って、そういう場面で使うものなのかな、とずっと疑問に思っておりました。確かに、**広辞苑**によりますと**「寛容」**とは、**「寛大で、よく人をゆるしいれること。咎めだてせぬこと。」**とされておりますが、どちらかというと**消極的な意味合い**のように思えます。

一方で、ロータリーの創始者であるポール・ハリスの言葉を引用した寄稿文を読みますと、**「相手の立場に立って考えることのできる心」**ですとか、**「お互いの長所を認め合うこと」**、さらには**「政治や宗教など異なる人々の意見をも認め合うこと」**といった内容の話が多く、どちらかというと**積極的な意味合い**で使われているように思えます。これは、**「Toleration」**という単語が日本語に翻訳されたときに**「寛容」**とう単純な言葉で訳されたことに原因があるのかもしれません。果たして**後者の積極的な意味合い**で正しいのだろうかと、色々と調べていると、第2510地区のＰＧが次のように述べられている文書がありました。（読み上げますと）**「ロータリーの寛容は非常に次元の高いものであるにもかかわらず、 現実においてはこのことが少しも理解されず、 ロータリーの諸会合の時にホストクラブの幹事さんが『一生懸命、この会合の準備をしてきましたが、どうか至らない点はロータリーの寛容の精神に免じてお許し下さい』などと低次元の親睦概念に振り回されマアマア主義が横行しているのは残念です。文化や価値の違いを尊重しつつ、これまで消極的な価値とみられてきた『寛容』とか『他者への思いやり』といったものに積極的な価値観を与えていくことが重要であると思います。」**と記され、嘆かれているようにも聞こえます。このＰＧの考え方が正しいとするならば、**「寛容」**の言葉を使う場面も十分に注意した方がいいかもしれません。

という訳で、今日はロータリーで言うところの**「寛容の精神」**を取り上げてみましたが、私自身も理解できたようで理解できていないところが多々あります。皆さんも、よく理解できていないと思われたのであれば、少し自分なりに調べて理解を深めるのもいいかもしれません。

以上、本日の会長の時間を終わります。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以　上

６月21日の催し**～　退会挨拶 ～**

隅田　和弘

お時間を頂きありがとうございます。

私事ではございますが、6月末日を持ちまして、オリエンタルエアブリッジ株式会社を退職する事となりました。

入会してからの4年間、大変貴重な経験をさせて頂きました。

思い起こせば、1年目は訳も分からず、がむしゃらに活動した記憶がある中で唯一、例会時に於いては、年間を通じて無遅刻・無欠席を達成した事は、財産となりました。

2年目は、結果、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止とはなりましたが、大村ロータリーの60周年事業の準備委員会に参画させて頂きました。

3年目は、入会後間もない私にSAAの打診があり、多少不安でしたが、快諾しました。前任者の太田君にレクチャーを受けながら、未だ新型コロナウイルス感染が衰える事なく、徐々に大村市に迫っている環境下ではありましたが、為永会長や大塚幹事との連携し、意思疎通を図りながら、何とか休会することなく継続できました。最も遣り甲斐を感じた1年間だったと思います。

今後も本会のますますのご発展ならびに会員の皆様のご健勝・ご多幸をお祈りまして、退会の挨拶とさせて頂きます。大変、お世話になりました。

**【ロータリー情報①】**

渡海　昇

１　ロータリー情報委員会とは

会員、主に新入会員や入会歴の浅い会員に対し、ロータリーに関する情報を提供する委員会。

〈構成〉

委員会は、クラブ管理運営委員会の小委員会、会長経験のある３名で構成。３年間連続して所属（毎年１名

交代）。

〈事業〉

新入会員に対し、**「フォロ－アップセミナー」**の開催。

ロータリークラブについての基礎知識を一通り提供。

入会暦の浅い会員に対し、**「ロータリー情報の夕べ」**の開催。

ロータリークラブの歴史、思想、活動等について理解を深めていただく。年度中にテーマを決めて開催、親

睦を深める場でもある。

全会員に対し、例会時の**「ロータリー情報の時間」**等を通じて、ロータリーについての理解の再確認、掘り下げていただく。

年間６回、情報委員３名の持ち回り

ロータリー情報委員が提供した情報を一つの契機として、そこからベテラン会員に詳しく尋ねたり文献を読むなどして各々勉強していただきたい。

２　「ロータリークラブの役割とは何か」について

**「社会奉仕に関する１９２３年の声明」（「決議２３－３４」）**

ロータリークラブの役割を明示

1）ロータリー　二つの基本理念

**「超我の奉仕」、「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」**

2）ロータリークラブの役割とは

➀　奉仕の理論を団体で学ぶこと

②　奉仕の実践例を団体で示すこと

③　各人が個人としてこの理論をそれぞれの職業および日常生活において実践に移すこと

④　ロータリーの基本理念と実践を一般の人に受け入れてもらうこと

ある先輩ロータリアンの言葉

**「ロータリークラブは、単に道に落ちている空き缶やたばこの吸い殻を拾う団体ではない。空き缶やたばこの吸い殻を捨てない心を持つ人を育てる団体である。」**

**【1年の活動報告③】**

**奉仕プロジェクト委員長　森本　大輔**

ご多分に漏れず、当委員会もコロナ感染症の蔓延に大きく影響を受けた一年となりましたが、職業奉仕委員会の烏山君、社会奉仕委員会の鶴田君、両委員長の強力な行動力と繊細な心づかいにより、充実した活動ができた一年であったと考えています。

　職業奉仕委員会においては鶴田君、為永君、梅澤君にご協力いただいて、職業奉仕卓話を実施。４月には大村市新幹線まちづくり課より富永様、冨髙様をお招きし、卓話をいただきました。１２月には例年通り大村高校定時制優秀卒業生の表彰を行っています。

　青少年奉仕委員会ではインターアクト年次大会の中止が早々に決まるなか、他にインターアクトクラブの皆さんとの共同の事業を模索しましたが、コロナ感染症拡大の懸念から、結局、実施することはできませんでした。例年通りの向陽高校インターアクトクラブの活動支援金の支出。今春卒業した４名のインターアクターについてはインターアクトクラブ活動認定証を授与することができました。そのほか、大村高校定時制のロータリー文庫拡充のための支援金、また、ボーイスカウトへの支援金を支出させていただきました。

社会奉仕委員では９月には地区ロータリー奉仕デー・環境美化プロジェクトにちなんだ大村湾の清掃活動を大村北ロータリークラブさんと共同で開催したほか、旧円融寺庭園の清掃活動、先日行われた空きかん回収などの清掃活動を行っています。また、５月の東北訪問時には仙台宮城野RCさんと共同でオオムラザクラの植樹事業、角館RCさんとは角館の子どもたちにも参加していただいてのアユの稚魚の放流事業を行いました。竹房会長をはじめ多くの皆さんの協力を得て実りある事業を実施することができました。ありがとうございました。

そして、上に申し上げた、すべての事業の裏に、すべからく事務局の古市さんの尽力があったことをご報告させていただくとともに、感謝を申し上げ、当委員会の一年間の活動報告とさせていただきます。ありがとうございました。

**ＳＡＡ　生野信一郎**

本年度SAAを拝命し、例会の運営全般をお預けいただきました生野です。

 良い雰囲気を会場監督として取り仕切り、 思いやりの心を持ってクラブに奉仕する。そういった理想を頭の片隅においてはいたのですが、作業に追われ・時間管理に追われ、なかなかうまいこと行きませんでした。もう少しスマートにできなかったかと反省しております。

　プログラム内容に関しては、毎週金曜日に事務局にて会長・幹事、そして事務局の古市さんとともによくご検討いただき、時には「点鐘」のあり方、俱楽部テーマの唱和のあるなし、斉唱する歌の選定など基本の部分にまでこだわってご指導いただき大変ありがたく思います。おかげさまでプログラムに関してはつつがなくできたものと思っております。また、例会運営の方も時節にあったBGMの選曲や食事の内容などにも配慮をさせていただき、少しずつ変化を試みていたところでした。そんな中コロナ禍の影響でインターナショナルホテルさんが使用できなくなり、様々検討させていただいた結果「サンスパおおむら」さんが最適だとの結論に至り、竹房会長を先頭にお願いに上がりご快諾を頂きました。あらためましてサンスパおおむらさんには感謝いたします。

ところで、毎例会基本的にはプログラムが目白押しで満足な食事の時間を確保することが難しかったのですが、2回ほど２０分程度の時間を設けることができた回がありました。シラケてしまったらどうしようかと内心ドキドキだったのですが、皆様会話を楽しみながら食事をされ、心豊かな例会だったなという感想と竹房会長が言われた「親睦を活動の基本とする」の実現はこれだったのか、との思いを持ちました。もう少し食事の時間を取れなかったのかと、これも反省です。

さて、人は行動することで、それが失敗であっても成功であっても多くを学ぶものですが、今年度のSAAという職も知らなかったロータリーの一面を垣間見、学ばせて頂きました。この職を与えてくださった竹房会長をはじめ理事の皆様。温かく見守ってくださった会員の皆様、一年間支えてくださった江口・佐藤 両副SAAに感謝し、一年のご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

**地区補助金委員長　森本　大輔**

今年度、西川君の後を引き継ぎ、地区ロータリー財団委員会の補助金委員長を務めさせていただきました。この役の、最も大切な役割の一つに、各クラブから提出された地区補助金事業の申請書の審査と財団本部への本申請。そして、事業の終了後に提出していただく報告書のとりまとめと、本部への報告があります。

今年度も、コロナ感染症の蔓延により、残念ながら事業の実施が困難となったいくつかのクラブがありました。そのような中、今年度、初の試みとして、事業中止の申し出があったクラブに対し、可能であれば、今回の状況下においても実施可能と考えられる新しい事業を新たに企画し申請書を作成、提出していただければ、可能な限り対応しますと申し上げたところ、結果として、3クラブの3つの事業について年度の途中に申請を行い、本部の承認を得て事業を実施していただくことができました。

「ロータリー財団の使命は、ロータリーの会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できるよう支援することです。」と謳われています。つまり「ロータリアンの活動を支援せよ」ということかと思います。コロナ禍におけるイレギュラーな対応ではありましたが、少しは、その役割を果たすことができたのではないかと考えています。

来年度まで、今年度と同じ仕事をさせていただくことになりました。今後とも、ご指導とご協力の程よろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

**地区ＲＹＬＡ委員　太田　陽子**

本年度で出向２年目を迎え、ようやく委員会の必要性・方向性を理解する事ができました。出向１年目の昨年は、コロナ禍により委員会も事業も開催できず、ＲＹＬＡの事業に参加した事の無い私が、ただ理解できたのは「ＲＹＬＡ委員会」が「新ＲＹＬＡ検討委員会」と名称が変わり、なにかしら変革していくのだろうという事だけでした。委員会メンバーのうち、私を含め３人が初めての出向で、多久ＲＣの相浦委員長は大変であったろうと思います。２年目の今年は、委員会の名称も変わり「新ＲＹＬＡ検討委員会」から「新ＲＹＬＡ委員会」として新たなスタートを切りました。このコロナ禍で事業が出来ないならばと、勉強会や具体的な議論を積み重ね、委員会メンバーが共通の理解・認識を深める為の委員会が、大村の地で５回開催されました。ようやく私も他の委員会メンバーの皆様に１歩近づき、知識を深めることが出来たのではないかと思います。最後に出向させて頂きこの様な機会を与えて下さった大村ＲＣの皆様に感謝を申し上げ報告とさせて頂きます。

**地区ＲＬＩ推進委員　為永　淳子**

　RLI推進委員として一年間活動して参りました。RLIとは、ロータリーの知識を啓発し、モチベーションを高め、リーダーシップを養成するプログラムです。2740地区では、３月２０日、４月１７日、５月８日の三日間RLI研修セミナーがすべてリモートで開催されました。１日に６つのテーマでそれぞれ５０分ずつのセッションを７,８名の少人数に分かれて行うのですが、少人数だからこそ活発な意見がたくさん出て、参加された方も飽きることなく楽しく学んでいただけたのでは、と思います。参加者は、次期会長、入会３年未満の方、RLI委員の方など４０名程でした。私もファシリテーター(進行役)として１日目のパートⅠでは〝ロータリーにおけるリーダーシップ〟２日目のパートⅡでは〝効果的なリーダーシップ戦略〟３日目のパートⅢでは〝戦略計画とクラブの分析〟といったセッションを担当させて頂き、自分自身がロータリーに対する理解を深めることが出来たと思っています。そしてリモートでもやろうと思えば何でも出来るのだということを実感いたしました。来年度もRLI研修セミナーが開催されましたならば、大村ロータリークラブからも是非積極的に参加していただき、よりよいクラブの発展のために活用していただければと思います。

**地区公共イメージ委員　芦塚　義幸**

新型コロナウィルス感染症により委員会の運営もままならない状態ではありましたが、公共イメージの必要性や、イメージの影響力など、先輩方よりお話を聞く機会も頂きましたので、小さな一歩ではありますが、学びも出来た1年でありました。また来期も同じ委員会に出向させて頂きます。新型コロナウィルス感染症も、終息を迎えそうな兆しではありますので、来期は、更に学び多き1年になればと思います。

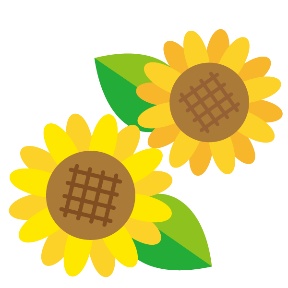
ありがとうございました。

◆◆◆本日のプログラム◆◆◆

一年間の活動報告④(第7Gガバナー補佐、会長、幹事)、役員交代式(タスキ引渡し、花束贈呈)

◆◆◆次週(7/5)の予定◆◆◆

誕生日のお祝い、新旧会長バッジ交換、新年度抱負①(会長、幹事、SAA、クラブ管理運営委員会)



６月21日の催し

【四つのテスト唱和】隅田　和弘君

【2021-2022年度大村RCテーマ唱和】

【ご挨拶】雲仙RC　会長　本多　善彦君

　　　　　雲仙RC　幹事　原田　徹君

【交代のご挨拶】隅田　和弘君

【ロータリー情報①】渡海　昇君

【一年間の活動報告③】

　SAA　生野　信一郎君

　地区補助金委員長　森本　大輔君

地区RYLA委員　太田　陽子君

地区RLI推進委員　為永　淳子君

地区公共イメージ委員　芦塚　義幸君(欠席)

【出席率発表】酒井　美克君

【ニコニコBOX】木戸川　繭子君

≪ゲスト・ビジターのご紹介≫

国際ロータリー第2740地区　第7グループ

雲仙RC　会長　本多　善彦君

国際ロータリー第2740地区　第7グループ

雲仙RC　幹事　原田　徹君

≪会員数≫ 42名　出席者数 31名　出席率79.4％

出席率(6/7)95.1%

≪欠席者≫ 芦塚君　石坂君　江口君　帯屋君　片岡君

　　　　　　烏山君　西畑君　野島君　本川君

≪免除者≫ 荒木君　西川君

幹　事　報　告

■　行事予定

【クラブ】

・7/30(土)10：00～インターアクト年次大会＠長崎ブリッ

クホール

【地　区】

・7/1(金)11：45～15：00 2022-23年度ガバナー・元・次期ガバナー懇談会＠東京

・7/6(水)17：00～2022-23年度第1回諮問委員会ならびに塚﨑ガバナー、岡田地区幹事の慰労会＠ホテルニューオータニ佐賀

・7/10(日)10：30～ RI第3地域戦略計画推進セミナー＠神戸

■　例会変更案内　該当なし

■　来　信

≪ＲＩ/日本事務局より≫ 該当なし

≪地区/各ＲＣより≫

・第1回RYLA委員会開催のご案内

・米山記念奨学生視察・研修旅行のお知らせ

・次年度公式訪問時のタイムスケジュールについて(お知らせとご協力のお願い)

■　印刷物拝受

・週報：大村東RC

・冊子「ロータリークラブに入ろう」

・薬物乱用問題 ダメ。ゼッタイ普及運動チラシ

■　他団体よりの案内

・社会を明るくする運動大村地区推進委員会：社会を明るくする運動中学・高校生(大村・東彼杵地区)弁論大会の開催について(依頼)

■　その他

・**7～9月分の会費**を**7月11日(月)**ご指定の口座より申し受けます。口座残高のご確認をお願い致します。

・東北交流事業の「稚鮎放流事業」について、国際ロータリー2740地区ホームページ内の奉仕事業に記事を掲載していますのでぜひご覧下さい。

**ニコニコBOX（6/21）**

**雲仙RC本多君・原田君：**本日は雲仙RCとして最後の挨拶にお伺いさせて頂きました。今後共宜しくお願い致します。**2**

**竹房君・田原君**：雲仙RC本多会長、原田幹事ようこそおいで下さいました。渡海君、ロータリー情報の時間よろしくお願いします。一年間の活動報告、生野君、森本大輔君、太田君、為永君よろしくお願いします。隅田君、4年間ありがとうございました。**5**

**梅澤君：**雲仙RC本多会長、原田幹事大変お疲れ様でございました。隅田君、4年間楽しいロータリー活動をありがとうございました。いつまでもお元気で！**1**

**渡海君・小又君：**雲仙RC本多会長、原田幹事ご来訪ありがとうございます。隅田君今後もお身体に気を付けて。4年間、短い間でしたが、ありがとうございました。**2**

**隅田君：**皆さん、お世話になりました。くれぐれも御体にはご自愛下さい。**2**

**髙瀬君：**6/26(日)のゴルフコンペはオールドコースに10：45にご集合下さい。雨で中止となる場合は個別に連絡させて頂きます。隅田君、入会以来いつも親切に御指導いただきありがとうございました。**1**

**伊達君：**雲仙ロータリークラブ本多会長、原田幹事ご来訪有り難うございます。皆様方の益々のご活躍を祈念申し上げます。**1**

**為永君：**雲仙ロータリークラブの本多会長、原田幹事、ご来訪ありがとうございます。大変なご苦労があられたことお察しいたします。これからは雲仙諌早南ロータリークラブとして、さらなるご発展をお祈り申し上げます。隅田君、お疲れ様でした。会長とSAAのコンビの時は楽しかったね！これからもお元気で♡♡♡**1**

**中瀬君：**木下一功君には「歩く効果について」の健康法についてのご指導いただきありがとうございます。早速実践させて頂きます。隅田君、長い間お世話になりました。これからも、たまには顔を出して下さいね。**1**

**久松君：**2週間連続欠席のお詫び。本日に続き来週も万難を排し出席します。**2**

**俣野君：**雲仙ＲＣの皆様これからもよろしくお願いします。お名前が残るということ嬉しく思います。隅田君、同級生が一人減ることはとてもさびしいです。でもたまに会おうね！**1**

**森本英君：**雲仙クラブの本多会長、原田幹事ようこそお出掛け下さいました。残念ながら諌早南と合併との事、但し諌早南になりますと近くなります。今後共宜しくご指導下さい。生野、森本大輔、太田、為永君それぞれ大変でした。ご苦労様でした。**1**

**山口君：**隅田君、4年間お疲れさまでした。いつも色々と相談していたので相談する人がいなくなりさびしく思います。これからもお体に気を付けてお過ごしください。**1**

**山田君：**隅田さん、イベント等での見事な仕切り、準備等大変勉強になりました。退会されるのは非常に残念で寂しくなります。**1**

**渡邉君：**隅田君、本当にほんとうにお世話になりました。一年間、委員会をはじめとして助かりっぱなしでした。ありがとうございました！！**1**

**小計23,000円　合計798,327円**



**四つのテスト**

**1．真実かどうか**

**2．みんなに公平か**

**3．好意と友情を深めるか**

**4．みんなのためになるかどうか**

言行はこれに照らしてから

草の上に立つ人々

中程度の精度で自動的に生成された説明

**6/26に大村RC親睦ゴルフコンペが開催されました！**

**ご参加の皆様お疲れ様でした☆**





**お知らせ**

テキスト

自動的に生成された説明

☆　国際ロータリー第2840地区

パストガバナー 田中久夫 様が

ロータリークラブの魅力や仕組

みを豊富な体験談とともに分か

り易く伝える**「ロータリークラ**

**ブに入ろう」**を出版されました。

会員増強、新会員の研修用とし

て、クラブに1冊頂きましたの

で閲覧をご希望の方は事務局ま

でお願い致します。

　　尚、購入をご希望の方は幻冬舎より1冊880円で販売されております。

☆‘**社会を明るくする運動’中学・高校生弁論大会**が下記の日程で開催されます。

次代を担う青少年の健やかな成長のため、弁論大会に出場される各中学・高等学校代表の生徒達の真の声をぜひ聴いて下さい。

開催日時：令和4年7月10日(日)13：00～16：30

会　　場：シーハットおおむら　さくらホール

テキスト

自動的に生成された説明実施内容：